

## 3年間お世話になり有難うございました 会長を退任します

関東同窓会会長 上原 昇 (2組)



毎年この時期は、家の近くのレストラン脇の紫陽花の花が咲いて、雨に打たれた様子はとても綺麗です。

例年ですと、6月は関東同窓会総会の準備で大忙しの時期です。

今年の総会(6月27日開催予定でした)は、3年の役員任期が満了して、次に引き継ぐ場でしたが、それも、年初から始まったコロナ禍により開催できません。

今週27日には、形式的ではありますが、次の役員にバトンタッチすることになります。この3年間、個人的には古希を迎え、元号は平成から令和へと変化の多い時代でした。会長に就任して1年目、女房役の幹事長が突然辞めることになり、暫くの間、会長兼幹事長で動かざるをえなくなりました。幸い、良き相棒でもある副会長の原田義則君(3組)たちのサポートもあり、乗り切ることが出来ました。

同期の皆さんには、年会費の納付、会報広告の協賛、総会などイベントの参加などでひとかたならぬ協力をいただき、改めてお礼申し上げます。

困った時の同期頼みを実感した3年間でもありました。

お陰様で、(良い意味で)同窓会での65期の存在感を示すことが出来たと思います。

新体制では、私は相談役として一定のかかわりは持ちますが、今後は一会員として同窓会の発展のために微力を尽くしていければと思います。

同期の皆さんも、同窓会卒業ではなく、今後も気軽に参加ください。

関東同窓会の新会長は、近藤正昭さん(69期、坂城町出身)です。

しばらくの間は、withコロナで大変かと思いますが、afterコロナ時代に相応しい新風を吹き込んでくれることを期待しています。

先日、梅雨の合間をぬって、家から歩いて40分ほどのところにある武蔵一宮氷川神社(大宮)まで散策しました。その際、6月30日の大祓式用に用意された茅の輪をくぐってきました。

来年の紫陽花の花が咲く頃は、コロナ騒動も収束していることを祈って。

(2020年6月23日)

【写真 1:家の近くで咲く紫陽花】



【写真 2:大宮氷川神社の茅の輪くぐり】

